

## いじめについて考えよう —志賀保・人権教室—



12月9日(木)、志賀保育所(岩橋かをる所長)にて、人権擁護委員の塩崎貢さんらの協力のもと、人権教室が開催され、4・5歳児の園児ら59名が授業を受けました。

園児らは、いじめを題材にした絵本の読み聞かせやパネルシアターで、いじめについて学びました。また、コロナウイルスについても触れ、コロナにかからないように歌をうたいながら手洗いしてくださいとの説明を受けました。

最後に塩崎さんから「隣の人が何をしたら喜ぶのか思いやり、優しさを持つ人になってください」とメッセージが送られました。

最後に塩崎さんから「隣の人が何をしたら喜ぶのか思いやり、優しさを持つ人になってください」とメッセージが送られました。

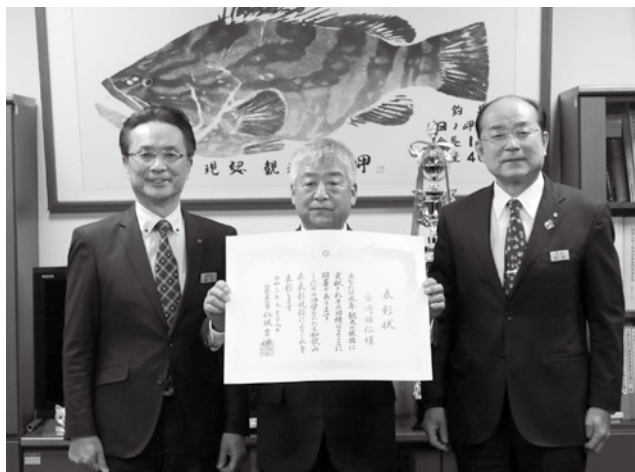
12月20日(月)、令和3年県知事表彰を受賞した金崎昭仁氏が町長室を表敬訪問しました。

金崎氏は、町において特産品「黒竹」の生産販売を行うかたわら加工工程を体験商品として造成。町観光協会会長、日高広域観光振興協議会会長を務め、日高広域連携による教育旅行誘致に尽力されました。

松本町長は、「コロナで大変だと思いますが、これからも観光の発展にお力添えを頂ければと思います。」と語っていました。

金崎氏は、「更に体験メニューを増やしていきたい。これからも発信面でサポートいただきたい。」と話されました。

## 産業振興に貢献 —金崎昭仁氏が表敬訪問—



「わかやま冬の交通安全運動」実施期間中の12月1日(水)、志賀小学校前の県道において日高町交通指導員会(北垣順一会長)が御坊警察署の協力のもと、啓発活動を実施しました。

この日は、指導員9名のほか、松本町長、田中副町長も参加。「子どもと高齢者の交通事故防止」「歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」などを重点項目に掲げ、通勤中のドライバーらに安全運転と事故防止を呼び掛けました。

## 交通安全を呼び掛け —わかやま冬の交通安全教室—



## 歴史を学ぶ —ウォーキングイベント—

12月4日(土)、日高広域観光振興協議会主催で、熊野古道紀伊路ウォーキングイベントを開催しました。

紀伊路最大の難所と呼ばれる「鹿ヶ瀬峠」を含む「湯浅駅～紀伊内原駅」までの約17kmにも及ぶコースで、県内外より健脚に自信のある方からご応募いただき、総勢48名の参加となりました。

参加者は、江戸初期頃に設置されたとされる石畳等、遥かなる歴史に思いを馳せながらウォーキングを楽しんでいました。

当事業は今後も継続して行われる予定です。ぜひ、ご参加ください。



## わくわく、どきどき —保育所 生活発表会—

11月27日(土)に志賀保育所(岩橋かをる所長)、12月4日(土)に内原保育所(川端雅子所長)で園児らによる生活発表会が行われました。

園児たちは、この日のために練習してきた歌やダンス・劇などを元気いっぱい披露。その姿に保護者たちからは、大きな拍手が送られました。

楽しい思い出が、いつまでも心に残りますように。

